

堯ぎやう天てん山ざん報ほう恩をん寺じは小川こがわの西かみ上だちうり立た売りにあり、浄土宗じゆつどしゆにして智恩院ちおんゑんに属ぞくす、初はつは天台浄土たいたいじゆつどの両宗りやうしゆを兼学けんがくす。開山かいざんは明泉和めいせんわ尚しやうなり。又また西蓮社せいれんしゃ慶誉けいよ上人じゆんじゆん浄土じゆつどの一宗いつしゆと改かへむ。本尊ほんそんは阿弥陀仏あみだぶつにして安阿弥あんあみの作さくなり。当寺たうじの什物じやくぶつに虎この画ゑあり四明陶しめいたう■の筆ひつなり。秀吉公ひでよしこうの時とき聚楽亭じゆらくていにありて夜々よよ声こゑを発はつす、故ゆゑに世人せじん鳴虎めいこと称なづす。